

有明高専だより

第30号
有明工業高等専門学校
〒836・大牟田市東萩尾町150
Tel 09445 ③ 1011
印刷・久留米軽印刷(有)



「工学教育の総合的方法の調査研究」のテーマで一年間、イリノイ工大のEプログラムに参加し、帰国して早や三ヶ月が過ぎようとしている。渡米中に経験し、見聞した事等の一部分ではあるが、ここで紹介したいと思ふ筆を取った次第である。

イリノイ工大のあるシカゴは、日本から飛行機で約十六時間の所にあり、高層建築の林立する、人口三百二十万のアメリカ第三の都市である。シカゴは「風の町」とも呼ばれ、ミシガン湖に接している関係で、風の日が多く、夏暑く、冬寒い、いわゆる内陸性気候である。しかし、夏は湿度が低いせいにか、日向では暑い、日陰にはいと汗も一度に引いてしまう。冬には、摂氏零下二十四度という寒い日も経験した。ところが、どこも暖房設備が整っているので、余

り寒い思いもしなかった。イリノイ工大は、一八九二年設立、シカゴのダウンタウンから、バス、電車で十五分位の所に位置し、現在、キャンパスのある所は昔、シカゴに黒人が最初に住み付いた所で、三十年前まではスラム街であり、都市改革により現在のキャンパスが出現した。学校の周りは、黒人のアパートが並び、バスに乗っても黒人がばかり。治安が悪く、夜は外出しない方が無難。ただし、学内は四六時中、キャンパスポリスがパトカーで巡回しているの、安心して生活できた。次に、アメリカと、日本との教育の違いについて簡単に列挙する。

一、アメリカの大学は、ほとんど私立で、他に州立がある。入学は、高校卒業時の全国統一の試験の点数と、高校の内申書を添えて、自分の志望する一・三の大学に申し込む。大学で、入学が認められた者だけが入学出来る。入学式は九月、卒業式は六月、誰でも入学出来るという事はない。入学は易しいが、卒業は難しいというのはその通りである。

二、高校までは体力作り、大学では、勉学に専念するという思想が徹底している。日本と比べ、内容は、入学時の程度は低いが、卒業時は高い。

三、日本でも一・三の大学間で認められているように、単位を持って他の大学に移る事が出来るし、社会に出てからでもパート、あるいは、夜間の講義に出て単位を取る得し、立派に卒業している。オリエンピック選手が他の道で、一流になる事も普通である。

四、医学、法律の大学には、学部四年を終了後、入学出来る。したがって工学部出身者が、医者になる事も可能である。

五、授業料、教科書等の教育費は高い。しかし、奨学金制度により、優秀な者は、より高等な教育を受ける機会が与えられており、返還しなくてもよい。イリノイ工大の授業料は、年間二千八百\$ (約八十四万円) 寮費千四百\$ (約四十二万円) これに教科書代も加わる。イリノイ工大は、安い方で、授業料が四千\$を起る所もある。

六、夏休みにサマーセッションがあり、入学後、転校したい人、単

位の人は、不足分の単位をこの期間に取る事ができ、他学科に移る事も出来る。

七、授業形態は、日本と大体同じであるが、宿題、小テストが多く、不断の勉学を重視している。以上のようであるが、寮は、夜中の二時位迄電気がついていて、廊下を通っても静かである。娯楽室のテレビを見る者も皆無に近い。学生も週休二日制ではあるが、休みの日も勉強して、やっとな宿題をこなしている。向学心のある者だけが大学で勉強している感じが強い。多くの学生を駆り立てている物は、やはり就職であり、授業料が高いことに尽きる。M・I・Tで、ある教授から「学生の勉強意欲を引き出す為には、授業料が高いことですよ」と、冗談混じりに言われた事を思い出す……。

次に、私が参加していたE (code) のことについて簡単に述べる。

Eの中核は、プロジェクトと、ラーニング・モジュール (手引付自習書) であり、原則として各学生は一年間、前期、後期それぞれ二つのプロジェクトに参加する。プロジェクトの過程は次年度のプロジェクト結成の為、後期に、Theme seminar が開かれる。本年は「Engineering for special people」という題目で九回 (一回三時間) 心理学、社会学等の教員、medical center の人達による講義があり、テーマが決定され、グループが結成された。グループは四、八人の学生と指導教官二名 (工科系、人文系各々一名) で構成され、上級生が下級生を指導して、週二回の会合 (一回は学生のみ、一回は教官も含めて) が持たれる。

第一週：問題確認、情報集め会社、現地より

第二週：図書館等で文献を調べ、社会的、技術的、予算的な面から検討し、予備計画をプロジェクトの監督に当る委員会 (教官で組織) に提出する。

第三週：委員会がプロジェクトとして認められると、グループは、プロジェクトの計画を書く。内容は、問題点の確認、プロジェクトのゴールの設定、ゴールを達成する為の方法、各々の学生の役割と、責任体制の決定、研究プランの作成 (個人のラーニング、モジュールの取得計画も含む)。

第七週：十二週：学生がプロジェクトの計画に従って活動する。 (情報集め、実験計画、フィールド実験、分析的問題解決、コンピュータシミュレーション)

第十三週：十四週：レポートの準備。

第十五週：十六週：中間あるいは、最終レポート (グループ内における各人の評価も添付) を委員会に提出し、グループの成果を公表する。

発表会の後、グループ内の各人

し込む。大学で、入学が認められた者だけが入学出来る。入学式は九月、卒業式は六月、誰でも入学出来るという事はない。入学は易しいが、卒業は難しいというのはその通りである。

二、高校までは体力作り、大学では、勉学に専念するという思想が徹底している。日本と比べ、内容は、入学時の程度は低いが、卒業時は高い。

三、日本でも一・三の大学間で認められているように、単位を持って他の大学に移る事が出来るし、社会に出てからでもパート、あるいは、夜間の講義に出て単位を取る得し、立派に卒業している。オリエンピック選手が他の道で、一流になる事も普通である。

四、医学、法律の大学には、学部四年を終了後、入学出来る。したがって工学部出身者が、医者になる事も可能である。

五、授業料、教科書等の教育費は高い。しかし、奨学金制度により、優秀な者は、より高等な教育を受ける機会が与えられており、返還しなくてもよい。イリノイ工大の授業料は、年間二千八百\$ (約八十四万円) 寮費千四百\$ (約四十二万円) これに教科書代も加わる。イリノイ工大は、安い方で、授業料が四千\$を起る所もある。

六、夏休みにサマーセッションがあり、入学後、転校したい人、単

位の人は、不足分の単位をこの期間に取る事ができ、他学科に移る事も出来る。

七、授業形態は、日本と大体同じであるが、宿題、小テストが多く、不断の勉学を重視している。以上のようであるが、寮は、夜中の二時位迄電気がついていて、廊下を通っても静かである。娯楽室のテレビを見る者も皆無に近い。学生も週休二日制ではあるが、休みの日も勉強して、やっとな宿題をこなしている。向学心のある者だけが大学で勉強している感じが強い。多くの学生を駆り立てている物は、やはり就職であり、授業料が高いことに尽きる。M・I・Tで、ある教授から「学生の勉強意欲を引き出す為には、授業料が高いことですよ」と、冗談混じりに言われた事を思い出す……。

次に、私が参加していたE (code) のことについて簡単に述べる。

Eの中核は、プロジェクトと、ラーニング・モジュール (手引付自習書) であり、原則として各学生は一年間、前期、後期それぞれ二つのプロジェクトに参加する。プロジェクトの過程は次年度のプロジェクト結成の為、後期に、Theme seminar が開かれる。本年は「Engineering for special people」という題目で九回 (一回三時間) 心理学、社会学等の教員、medical center の人達による講義があり、テーマが決定され、グループが結成された。グループは四、八人の学生と指導教官二名 (工科系、人文系各々一名) で構成され、上級生が下級生を指導して、週二回の会合 (一回は学生のみ、一回は教官も含めて) が持たれる。

第一週：問題確認、情報集め会社、現地より

第二週：図書館等で文献を調べ、社会的、技術的、予算的な面から検討し、予備計画をプロジェクトの監督に当る委員会 (教官で組織) に提出する。

第三週：委員会がプロジェクトとして認められると、グループは、プロジェクトの計画を書く。内容は、問題点の確認、プロジェクトのゴールの設定、ゴールを達成する為の方法、各々の学生の役割と、責任体制の決定、研究プランの作成 (個人のラーニング、モジュールの取得計画も含む)。

第七週：十二週：学生がプロジェクトの計画に従って活動する。 (情報集め、実験計画、フィールド実験、分析的問題解決、コンピュータシミュレーション)

第十三週：十四週：レポートの準備。

第十五週：十六週：中間あるいは、最終レポート (グループ内における各人の評価も添付) を委員会に提出し、グループの成果を公表する。

発表会の後、グループ内の各人

し込む。大学で、入学が認められた者だけが入学出来る。入学式は九月、卒業式は六月、誰でも入学出来るという事はない。入学は易しいが、卒業は難しいというのはその通りである。

二、高校までは体力作り、大学では、勉学に専念するという思想が徹底している。日本と比べ、内容は、入学時の程度は低いが、卒業時は高い。

三、日本でも一・三の大学間で認められているように、単位を持って他の大学に移る事が出来るし、社会に出てからでもパート、あるいは、夜間の講義に出て単位を取る得し、立派に卒業している。オリエンピック選手が他の道で、一流になる事も普通である。

四、医学、法律の大学には、学部四年を終了後、入学出来る。したがって工学部出身者が、医者になる事も可能である。

五、授業料、教科書等の教育費は高い。しかし、奨学金制度により、優秀な者は、より高等な教育を受ける機会が与えられており、返還しなくてもよい。イリノイ工大の授業料は、年間二千八百\$ (約八十四万円) 寮費千四百\$ (約四十二万円) これに教科書代も加わる。イリノイ工大は、安い方で、授業料が四千\$を起る所もある。

六、夏休みにサマーセッションがあり、入学後、転校したい人、単

前号の後の経過については実習経過表(2)に示すように、門形クレーンの鉄骨関係の加工、クレーン部品製作および総合実習センター新築工事設計図書作成である。鉄骨関係の作業としては風脚設置排気筒部の鉄骨各種部品ならびに柱にブラケットを本溶接する工作である。門形クレーン骨組の梁については上部に突出する本体(排気筒部)を受ける梁として日形鋼(はりせい20cm)をそのまま、使用すると剛性が不足するので、軽量かつ剛性の高いハニカム梁(はりせい30cm剛性は22倍)を設計した。これは日形鋼の腹部を溶断により角形に二分割し、この二つをハニカム構造に溶接加工して完成(写真A)させるものである。梁の長さが6mもあるため溶断および溶接によって生ずる残留応力や熱応力による変形が最小になるように切断・溶接の順序および拘束を工夫するなど対称法、飛石法を応用し加工技術の最も難しいポイントを指導教官の適切なアドバイスにより作業を行った。その結果心配された歪み量は極めて小さく、最大2mm程度に収まり立派なハニカム梁を学生の手により完成させ得たこと

総合実習レポート(2)



写真A 完成したハニカム梁

は本実習による大きな技術的成果の一つである。工作加工を完了した部品・ブラケットは柱に仮組立され寸法、直角度など図面と照合されるが、数多い部品のなかには図面ミスによる不具合な点もありこれらの手直しも必要であった。これも机上プランだけでは実状を認識することは出来ず現寸を自らの手で引いた実施した。なお柱一本の本溶接タイムスタディによる結果は4時間18分であった。溶接を完了した柱ならびに梁は錆止め塗装を行うため、工業化学科の学生が中心になって、ワイヤー・ブラシによる錆落とし後錆止め塗装・上塗り塗装を行ない部材工作の作業は完了(写真C)し、門形クレーンに必要な柱ならびに梁5組は、完成した。この骨組の基礎工事は既に完了し、基礎ポルトの台直しも実施済である。総合実習センターの新築工事・設計図書の作成については現在の工場はテナント屋根であるがこの度平面図に示すように工作室・プロジェクト室および計測室の新築工事(二〇〇平方メートル)が認可された。これは夏期休業中から建築学科の学生が設計図書作成に着手し体育祭、期末試験などによる作業中断にも係らず、休日返上し平日も夜遅くまで奮闘するなどして、その結果経過表に示すように概略設計・意匠図・構造図・積算書および構造計算書など一連の設計図書の作成を終り、近々建築工事が着工される予定である(電気工学科武下記)

総合実習経過表(2)

実習経過(月)	8				9				10				延実習者数			
	4	12	20	28	4	12	20	28	4	12	20	28	機械	電気	工化	建築
実習項目(日)	工程表				部品				部品							
工作図・工程表作成	工程表				部品				部品				10	—	—	4
基礎関係	風胴部土間工事				基礎工事				—				—	—	—	5
鉄骨関係	部品工作				C T C M C D				D M				38	5	—	3
	部材工作				W D M W D P W M W D P W P				W P				118	17	96	8
クレーン製作	D M				T				—				12	—	—	—
総合実習センター設計	資料収集				概略設計意匠図・構造図				*積算書構造計算書				—	—	—	86
その他工事	—				—				—				—	—	—	—
[記号]	C: 溶断またはコンクリート打, D: せん孔, M: 墨だしまたは機械加工, P: 塗装, R: 修正, W: 溶接, T: 検査															
	*: 実習完了項目															
	小計				計				178				22	96	113	
	通算				累計				563				172	194	958	

入学試験等に関する 説明会開催さる

秋も漸く深まった10月22日、本校視聴覚室において、中学校の進路指導の先生方、高専を目指す中学生およびその父兄を招いて、入学試験等に関する説明会が開かれた。今年はお出陣者が約百名になり、例年比比べて盛況であった。不況下で高専に対する関心も高まっていることが感

昭和52年度 入学志願者募集要項

募集人員 一六〇人
 内訳 機械工学科 四〇人
 電気工学科 四〇人
 工業化学科 四〇人
 建築学科 四〇人
 入学志願票、調査書、入学検定料、写真(受験写真票に貼付)提出先 有明高専 学生課教務係
 昭和52年2月1日(火)から2月10日(木)まで
 日曜日を除き毎日午前8時30分から午後5時まで。ただし、土曜日は12時30分までとする。
 (郵送分も同期間内に必着のこと)

第1回 編入学試験終る

優秀な編入学生の諸君を迎えることが刺激になり、全校に新しい気迫が盛り上ることが期待されている。社会的要請に応えて開かれた編入学制度が効果的に押し進められることが望まれる。(教務主事)

特別講義 『心のびき』・『生態学』

9月中旬に二つの特別講義をお願いし、それぞれ御多忙中の時間を割いて講義していただいた。1年生については、これからの学生生活における精神衛生の考え方をまず身につけてもらいたいということ、5年生に対しては技術者として社会に出る前に幅広い視野を養ってほしいことがそれぞれのねらいである。

◎心のうごき 大牟田児童相談所 厚生技官 岡本健二氏
 9月8日 対象 1年全員

◎生態学 九州大学理学部 小野勇一教授
 9月29日 対象 5年全員



人事異動

9月9日 工化5年 九州工業試験所・福岡県衛生公害センター
 9月13・14日 機1年 九州電力玄海原子力発電所
 9月23日 工化1年 九州電力港発電所
 10月25・26日 電3年 新日本製鉄大分製作所・九州石油大分製造所・九州電力大分発電所
 10月27・28日 機4年 三菱重工工業長崎造船所・三菱電機長崎製作所
 11月1日 電4年 三菱電機熊本工場・九州電力黒川第一発電所

▼昇任 ▲ 庶務課長 森本 忠 (高知大学庶務課長補佐より)
 図書係長 富川 喜己 (図書係長心得)
 ▼転任 ▲ 庶務課長 大宅 敏之 (九州芸工大教務課長へ)

の評価を基にして、委員会とグループの学生との話し合いにより双方納得のうえで単位が与えられる。ラーニング・モジュールは、他の学部のカリキュラムの基礎知識に相当するものをどの学生に、自学自習させる為の手引付自習書であり、個々の科目につき、フロッピーディスクが準備されており、小刻みにした単位(02とか03単位)を取得出来るようになっており、一單元が、約十五時間の学習に相当する。その單元を学習後、プロクターの試験で九十点以上の成績をとった場合に合格としている。

学生は、問題捜しから、発表、評価までの一連の経過を修得出来る。自分のペースにあわせて基礎科目をマスターすることが出来、グループ活動を通し、上級生が下級生を指導することにより、リーダーシップ、協調性を養うことが出来、教官と学生の意思疎通もうまくいっており、工科系、人文系の教官間の協力体制もうまくいっている。以上、教育の面について述べたが、勉強は、一生続けなければならぬものであり、学校生活はその一部分にすぎない。一部分をも有意義に過ごすことが出来ずして、何で生涯を有意義に過ごすことが出来るようか。在校生、卒業生諸君、日本は狭い、資源は少ない、これが現実だ。世界に目を向け、現在置かれた立場で一生懸命頑張るのではないか。

教室通信



機械工学科

- 山田澄雄君 43機 10月3日本知男先生御夫妻の御媒妁により挙式。おめでとう。新婦は、淳子さん
◎836 大牟田市大字歴木前田823
- 木下裕治君 49機 □末吉工業KK ◎362 埼玉県北足立郡伊奈町小室10157
- 江藤 豊君 51機 □日産自動車KK ◎221 横浜市神奈川区西寺尾町712 西寺尾寮
- 藤原欣哉君 51機 □本田技研工業KK ◎354 埼玉県入間郡大井町鶴岡182の2 本田技研上福岡寮

電気工学科

- 下田一郎君 45電 祝御結婚
- 沖 嘉彦君 48電 勤務先変更 □武藤工業大阪営業所システム課 (吹田市豊津町31-11 TEL 06-385-2201) ◎尼崎市立花町1丁目28-4 グレストハイッ205
- 篠下哲男君 47電 祝御結婚。9月5日挙式。新婦は洋子さん。◎392 諏訪市四賀855の4 桑原ハウス201号 TEL 02665-8-3263
- 田口はるなさん 43電 (旧姓佐藤) 51年11月頃より渡米の予定。

工業化学科

- 福井藤子君 (旧姓黒田) 43化 転居◎561 豊中市北条町314の16
- 重村 栄君 45化 転居◎836 大牟田市原山町3の1 原山アパート220号 TEL 09445-7-3907
- 石田雄二郎君 47化 転居◎457 名古屋市南区桜本町107 中京マンション2-9号
- 伊藤 明君 47化 住所変更◎740 岩国市南岩国町5丁目52の18 第1清風寮内
- 杉原健一君 47化 転勤転居 □日本ユニパック 大阪支社サービス部 ◎592 大阪府高石市取石1丁目8高槻マンション3F TEL 0722-74-1370
- 田島陽一君 47化 転勤転居 □リコー電子機器事業部営業部SE課 横浜市神奈川区高島台12-3 リコー電子機器研修所 ◎227 横浜市緑区美ヶ丘1-13-5 リコーたま2寮 TEL 045-911-3108
- 梅野和親君 48化 51年4月より米国 サンジェゴ市へ。
- 福島憲一君 48化 51年9月よりブラジル サンパウロ市へ。
- 古賀幸利君 49化 祝御結婚 9月11日挙式 新婦は薫子(のぶこ)さん ◎290 千葉県市原市辰巳台西3-12 大日本インキ西社宅234号 □樹脂中間実験(挙式は樋口先生御夫妻の御媒妁)

建築学科

- 松鶴秀也君 51建 卒業後、東大生研の研究生になって大学編入試験の準備をしていましたが、この度、千葉大学工学部建築学科の編入試験にみごとに合格しています。来年の4月から千葉大の3年生に編入することになっています。10月27日に来校し喜びと今後の抱負を語っていました。

工場実習

今夏の工場実習は、不況からの回復が早く、昨年に引続き受入れ中止の会社が多く、工場実習を必修とする学科では実習先を探すのに頭をいためました。このような状況の中で、次のようにそれぞれ受入れていただきまして、深いご理解と厚意を寄せ下さった会社当局ならびに直接懇切なご指導を賜った方々に厚く御礼申し上げます。

(教務主事)

- | | |
|------------|---|
| 昭和鉄工 | 昭 |
| 三井アルミニウム工業 | M |
| 日本専売公社 | M |
| 明電舎 | M |
| 大阪変圧器 | M |
| 三菱電機 | M |
| 石川島播磨重工業 | M |
| 松下電器産業 | M |
| 日本電信電話公社 | M |
| 江崎グリコ | M |
| 山本工作所 | M |
| 三菱空機装置 | M |
| 三菱重工業 | M |
| 空研製作所 | M |
| 三井工作所 | M |
| 日立造船 | A |
| 東京芝浦電気 | A |
| 旭精機工業 | A |
| 日本製作所 | A |
| 九州朝日放送 | A |
| 関西電力 | A |
| 国際電信電話 | A |
| 日立電子サービス | A |
| 九州電力 | A |
| 十條製紙 | A |
| 三井金属鉱業 | A |
| 非破壊検査 | A |
| 三西開発 | A |
| 日本フェロー | A |
| 旭化成工業 | A |
| 三井東洋化学 | A |
| ライオン油脂 | A |
| 三菱化成工業 | A |
| 住友化学工業 | A |
| 矢崎電線 | A |
| 水阪水素工業 | A |
| ブリヂストン・タイヤ | A |
| 三光化学 | A |
| 三井コークス工業 | A |
| 三井フロケミカル | A |
| 新日本鉄鋼 | A |
| 間組 | A |
| 竹中工務店 | A |

学寮だより

寮長となつて

西畑 仁

いよいよ、秋も深まり朝夕の空気の冷たさが身も心も引きしめるようなこのごろです。我等が「代明寮」も勉学の秋、スポーツの秋、食欲睡眠の秋とまさに秋一色といったところです。さて、寮自治会の方は後期から新メンバーで一層気を引きしめて出発しました。大きな方針を二つ決めていきます。一つは、前寮長時代から継承して「はじめをつけよう」ということです。私たちが取るべき態度、そして節度のある行動を目標としています。もう一つは「連体感」です。一つ屋根の

下、同じ釜の飯、一つの風呂で生活している私たちは、常に良き友人であり、よき兄弟であるようになりたいものです。事が起きたらみんな考え、みんな解決する。そのような寮にして行きたいと思つていきます。	鬼塚 (3E)
ここで、今後私の手となり足となり、あるいは頭となつて協力してくれる役員を紹介いたします。	佐々木 (3A)
副寮長	小川 (4C)
総務	宮本 (4C)
風紀	局長 宮本 (4C)
局長	副 峯 (3A)
体育	局長 段本 (4M)
副	副 河野 (4M)
局長	川越 (3A)
副	若松 (3A)
局長	田中 (2A)
副	木村 (4C)
局長	川西 (4M)
副	
局長	局長 田代 (4A)
副	後藤 (4A)
局長	青葉棟 松尾 (3A)
副	若葉棟 内田 (2C)
局長	以上です。
副	よろしく御指導、御鞭撻下さい。

任期を終えて

村橋 喜満

あつという間に一年というものが過ぎたように感じます。思えば、寮問題の解決からスタートし朝食を全員食べようとした運動とか、時に今年の4月からは、沈黙の時間の設置と点呼を廊下で採るといふことを2大柱としてやってきました。私の手足となつてくれた寮生役員へ感謝の気持ちでいっぱいです。また、特に5年生にはいろいろ強い事を言ってきました。言いすぎた面もあるかと思いますが協力的で我々役員のためへんを礎になつ

第9回 体育祭を終えて

学生会々長 内田 信行

昭和五十一年度第九回有明高専体育祭を九月十九日(日)本校グラウンドに於いて開催しました。心配された天気もどうにかもちこたえ、若々しい歓声がグラウンド中に響きわたりました。今年、例年催してきた高専祭がとりやめとなり、体育祭が本年度唯一の大事事となつたので、それだけに学生の意気込みも前回は上のように思いました。

最後に各団長の下に一致団結して頑張ってくれた学生諸君、御協力下さった教職員、その他各方面の方々へ厚く御礼を申し上げます。

今年度の体育祭は、朝から空が曇つており、福岡、佐賀地方の雨にもかわらず高専生の心意気が天に通じたのか、この大牟田秋祭台地では、閉会式が終わるまで雨は降らずじまいだった。プログラムもほぼ順調に流れ四時頃には閉会式を終えることができた。午前中のプログラムが少々きつく、昼食が一時頃になるんじゃないかと心配していた。ところがここでも奇跡的なことに、長びきそうだった各対抗綱引きで、二戦目の建築対電気熱戦中、あの丈夫そうな綱が「パーン」と音をたててまっつたに切れてしまった。この時、とてもおもしろい現象が起つた。綱の中央付近を握っていた者は驚いて「ポカーン」としているのに後方の両端付近を握っていた者は、敵が綱を離したと思つたのか「勝った、勝った」と、大騒ぎ。このおかげで、綱引きが中止となり、私達は十二時ちょっと過ぎに昼食をとることができた。

実行委員会としては、五月より計画を進め、七月には競技種目を決定し、九月になってから本格的な準備にはいった。この間、いろいろ忙しかったり、手がまわらなかつたけれど、後輩たちがよくやってくれたのでほんとうに助かった。最後に私達を御指導下さった諸先生方、学生係の方々、本当にありがとうございました。

全国高専体育大会

剣道、連続優勝成る!!



全国大会は八月二十五日、二十六日の二日間、新潟市白山高校体育館で行われた。延々二十時間の長路をもとせず我々は秘かに連続優勝を期して新潟駅頭に降り立った。二三日の夕刻である。一日おいて二五日、団体戦が行われ、戦績は次の通りであった。

予選リーグ

有明 六——一 富山商船
有明 五——一 鶴岡
決勝トーナメント

有明 四——二 宇部
有明 四——三 鹿兒島

連続優勝である。的確な撃突、自然な体捌き、気迫のこもった気

第9回四高専 合同演奏会報告

去る、八月二十八日に、第九回四高専合同演奏会が、大牟田市市民会館において開かれた。朝からの雨も、開演間近になると上り、音楽の好きな仲間たちが、会場にあふれた。

大分、北九州、久留米、有明の四高専の吹奏楽部員七十名は、八月十八日より合宿にはいり、朝七時より、夜は、九時まで練習に励

合と、まったく基本に忠実な正劇を振う我が剣道部も決して順調に優勝を克ち取ったというわけではない。特に準決勝の宇部との試合では、先鋒、次鋒と宇部の闘志に圧せられ、一時は危ういと緊張したのである。しかし、この試合で始めて出場する三年生の五将本多(徹)は塚本監督の起用に答えて活躍。我が勝利の起動力となったのである。優勝戦は予想通り、九州勢同志の対決となったが、選手すべてがよく実力を発揮し、優勝戦にふさわしい好試合を展開した。選手は皆よく頑張った。安部の華麗なる退業、中武の闘志溢れる

んだ。練習、また、その合間の友人との語らひは、実に楽しいものであり、今まで4回、合宿を経験したなかでも特に印象に残るものであった。

演奏会は、久留米の古賀君、有明の上野君(3M)、それに、穴山先生の指揮のもとで行われ、七十名のプレイヤーによるブラスサウンドが、夏の夜空にこだました。特に、穴山先生指揮の「アルルの女」第二組曲(ビゼー)、交響曲第九番「新世界より」終楽章(ドボルザーク)は、この演奏会でも最高であり、先生の指揮棒のもとに、七十名全員が、一つにまとまり、心ゆくまで、音楽をする喜びを味わえた。

ものすごい「アンコール」の演奏され、大成功のうちに第九回四高専合同演奏会も幕を閉じた。その夜は、みんな、演奏会の成功を語りあい、翌日、午前中には、感動のさめないまま「来年もまた会おう」という言葉をかわしあいながら、わかれていった。

最後に、合宿所となった、お寺や、寮には、御迷惑をかけ、また多大な協力をいただきました。これに対し、吹奏楽部員は、精一杯努力する事によりお礼に代へたいと思います。また、御来聴の皆様関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

(栗原・上野)

第九回九州地区高専英語弁論大会

第九回九州地区高専英語弁論大会が八月三十日鹿兒島高専合同講義室に於いて開催されました。出場者は二名で、本校からは内田信行、鷹羽良一、竹下敬治(以上5M)、芳生洋子(3C)の四名が出場し、内田君が、The Role of Greening in Our Life、で、専とも英語弁論に対する関心が年々高まっているようで、各スビーカーの努力の跡が窺えました。大会後審査委員長から弁論に関するアドバイスや本日の講評などを伺い、とても参考になりました。この大会を振り返って、ものなる英語を目差して毎日コツコツや下君がMy Grandfather and John、で五位にそれそれ入賞、に、一兩年の内には本校が弁論大会の当番校に回ってきますので、部員一同新たな気持ちで精進を続けています。

七月には昨年に続き久留米高専ESSと二度目の合同合宿を行いました。この大会の成果を取れました。それから、来る十一月二十七日(土)には校外で初の英語劇「ロミオとジュリエット」を大牟田労働会館で上演する予定で特訓を重ねていることも報告しておきます。

記 鷹羽(5M)・松尾

英語弁論大会で 上位入賞果す

九州A地区高専 ラグビーフットボール大会迫る!!

昭和51年度冬の高専体育大会(ラグビー)は、11月21、22日、北九州高専のグラウンドで行われる。昨年は、佐世保高専に惜敗し悔し泣きをした。今年も「昨年と同じく泣きをした」という堅い決意で、今年こそ、皆様方や毎日よき指導を下さっている三井東庄のラグビー部の方々の声援に答えたいと思っている。

(部員一同)

第九回九州地区高専英語弁論大会が八月三十日鹿兒島高専合同講義室に於いて開催されました。出場者は二名で、本校からは内田信行、鷹羽良一、竹下敬治(以上5M)、芳生洋子(3C)の四名が出場し、内田君が、The Role of Greening in Our Life、で、専とも英語弁論に対する関心が年々高まっているようで、各スビーカーの努力の跡が窺えました。大会後審査委員長から弁論に関するアドバイスや本日の講評などを伺い、とても参考になりました。この大会を振り返って、ものなる英語を目差して毎日コツコツや下君がMy Grandfather and John、で五位にそれそれ入賞、に、一兩年の内には本校が弁論大会の当番校に回ってきますので、部員一同新たな気持ちで精進を続けています。

七月には昨年に続き久留米高専ESSと二度目の合同合宿を行いました。この大会の成果を取れました。それから、来る十一月二十七日(土)には校外で初の英語劇「ロミオとジュリエット」を大牟田労働会館で上演する予定で特訓を重ねていることも報告しておきます。

記 鷹羽(5M)・松尾